



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Theme of Rotary International 1992-3

Real Happiness is Helping Others

まことの幸福は人助けから
1992-3年度国際ロータリーのテーマ/クリフ・ダクターマン R.I.会長

●本日の卓話 4月16日 第318回例会

「新時代における人材育成と戦略化」

住友ビジネスコンサルティング㈱人事戦略部長
平井 征雄氏



朝はどこから 作詩/森まさる ソングリーダー/佐藤定宏君 ピアノ伴奏/泉晶子さん
朝はどこから 来るかしら
あの窓越えて 雲越えて 光の国から 来るかしら
いえいえ そうではありません
それは希望の 家庭から 朝が来る来る 朝が来る
「お早う」「お早う」

●先週報告 4月9日 第317回例会

- 第5回クラブ協議会 13時から14時30分「大勢の新しい会員を迎えてどう友好を深めるか」
- 会長報告 4月8日に開催された第2750地区会長会に出席してきました。そこでバランスのとれた活動の状況を示す資料が配付されましたが、千代田分区では当クラブを含む6クラブがバランスがとれているという評価を受けました。皆さんの努力のお蔭です。
- 社会奉仕委員会(武下委員長) 本日社会奉仕だよりをお届けしました。
- 慶事披露 お誕生日/入沢 頼二君(4月9日)、伊藤 弘信君(4月14日)、小西 卓也君(4月15日) 100%出席/高須 康有君(4年)
- 出席報告 会員70名中 出席52名、欠席18名(内出席免除者2名)/4月2日修正出席率93%/ビジター(海外1名、都内10名、敬称略) Boehm(オーストラリア)、梁瀬 邦彦(東京)、森 佳一(東京飛火野)、志甫 隆之(東京原宿)、太田 清蔵(東京銀座)、石川 正信(東京築地)、布施 守敏(東京シティ日本橋)、神通 豊・野末 源一・H.Schmidt・雪野 潔(以上東京南)



順不同、敬称略
4月9日●10件/¥31,000
多額のご寄付をありがとうございました。
本年度累計/¥1,933,783

●入沢 頼二/本日誕生日を迎えます。●宮武 保義/本日のクラブ協議会の司会を仰せつかりました。よろしくお願いします。●川鍋 二郎/桜も満開になりました。1年で一番ニコニコの季節です。●高須 康有/若葉が目にしみます。●岩瀬 秀郎/桜も散り始めました。●山川 政樹/メイクアップが続きました。●二宮 利泰/大日方さん、宮澤さん、西澤さん、小西さん、高須さん、ご協力ありがとうございます。●沖 宏之/廣江さんありがとうございます。四分一さんお蔭様で40年振りに話ができました。●吉田 用親/佐藤定宏さん先日はお世話になりました。河合さん火曜会お世話さまでした。●柴藤 清三郎/今日はニコニコ当番です。ご協力ありがとうございます。

●ロータリー財団 委員会から 委員長 勝山 英司

吉岡琢磨君、小原健君からポールハリス・フェロー (PHF) としての寄付 (US\$1,000) をいただきました。ありがとうございました。1人がPHFになることで、例えばタイの孤児院では、1年間4人の子供に、書籍、食事、制服、寝具類を提供し、十分な支援をすることができます。本年度は、5月末までに、あと3名の方にPHFになっていただけたら幸いです。

●火曜会報告 親睦活動委員会 平成5年4月6日夕刻 東京全日空ホテル37F スカイ バー・オーストラルベイウイングにて 出席者8名(会員6名、ゲスト2名)

河合 佐一郎〈今日は所謂春霞で、少々冷とうございます。花は満開、お花見の計画を失念した小生は恥ずかしい。〉高須 康有〈“夜桜で一杯”なかなかいいものですね。〉四分一 勝〈例会よりも火曜会に出席を。〉吉田 用親〈久しぶりに火曜会に出ました。素晴らしい。夜景を見ながら乾杯!〉宮本 正祥、佐藤 定宏、Bunsen夫妻
次回は5月11日の第2火曜日です。大勢の参加をお待ちしています。

●次回予告 4月23日 第319回例会

■卓話予定「ボランティアについて」

社会福祉法人港区社会福祉協議会 ボランティアセンター長 岡部 泉氏

会長挨拶 当クラブの本年度の活動目標は、自然体で生き生きした活動をするということだった。重点目標として①バランスのとれたクラブ活動②会員増強、の2つをかけた。①については、4大奉仕委員長を中心に立派に活動していただいて、成果を上げつつある。②については、渡邊委員長のもとで8名という増員目標をすでに達成した。今後さらに増強できる見込みもある。そこで新しく入会された皆さんと友好を深め、ロータリークラブとはなにかを知っていただくことが旧会員の役割である。

相澤会員(92年10月入会) まだ入会して6ヵ月で、クラブの活動を理解しかねている。新会員は極力例会に出席して、自分の方からいろいろな方と親しくなるしかない。できるかぎり親睦活動の催しに参加するよう努力している。同じ頃に入会された方や入会早々に迷惑をおかけした何人かの方、ゴルフを一緒にさせていただいた方とは早く親しくなった。

馬場(博)会員(92年3月入会) 入会以来非常に温かく接してもらっている。これ以上望むのはぜいたくだ。しかし、休まず出席するのが精一杯で、年が年だから酒は嗜まないし、ゴルフもしない。食べ歩きへの出席もむずかしい。健康のこともあり、会は夜より昼の方がよい。年を取ると会社でも家庭でも対話がなくなる。だから共通の話題で対話ができることがすばらしい。NKKの見学は楽しかった。卓話のあと質問ができるとboth wayで新しく話ができる。美術館や劇場、映画館でいい催し物がある時は、趣味を同じくする人が誘いあって出掛け、見終わってから意見を交わすというのも楽しいと思う。例会の席を毎回変えたら多くの人と触れ合える。

西澤会員(91年11月入会) 日頃温かくお付き合いいただいて感謝している。入会にあたって高須さんという大変立派な方の推薦を受けて親切に引き回していただいたので、クラブに早くなじむことができた。名門といわれるクラブでも会員数の多いところになると、お互いの顔もよく分からなかったり、ざわざわして落ち着かないところもある。このクラブは家庭的ですばらしい。クリスマス会、旅行会、食べ歩き会、火曜会など夜の会をどんどんやっていただいて、楽しく遊ばせて欲しい。家庭的な温かいクラブだから、友好のことは心配しなくてもよいと思う。

高須会員 今日4年間100%出席のバッチをいただいた。私はこのクラブで1、2を争う若い会員だということもあって、皆さんから息子のように見ていただいて温かく接してくださる。普通なら恐縮してしまうようなことも沢山ある。西澤さんは大変積極的な方で、自分からどんどん飛び込んでこられた。友好を深めるというのは、皆さんそれぞれ個性があり持ち味があるので、周りからやいのやいの言ってもうまくいかないこともある。しかし出席しなければ友好は深められないので、できるだけ出席して積極的に活動に参加するよう努めている。

荒木会員(91年4月入会) 2年間で振り返ると1年目は例会に出席することに一生懸命で終わってしまった。しかし例会

に出席するだけではロータリーの中身はよく分からない。2年目には社会奉仕委とクラブ会報委に参加した。社会奉仕委では対外的な活動を体験、クラブ会報委ではいろいろな委員会の活動報告をいただいて内部の活動が少し分かった。クラブのことが分かってくると参加意識が高まる。委員会には新しい人を積極的に取り込んでいただいたらよいと思う。

河合会員(90年11月入会) ロータリーとは長いつきあいである。前のホテルは日本で最初に誕生したロータリーの例会場で、ずっとそのクラブのお世話をさせていただいたが、ロータリークラブは怖いという印象だった。ロータリーは高い理想、目標を持っている。その自覚がなければ入会している意味がない。毎年目標をかかげて1年間活動することが力になっている。うまいこと考えた組織だ。私は役目柄いかに楽しい例会にするか心掛けている。例会に出席して何か思い出を持ち帰る。良かったと思って帰っていただく。そう思って万年執事の気持ちでお手伝いしている。ホテルにかかわることがあったら何でも言ってほしい。この1年親睦委員会のお手伝いをして嬉しかったのは、ご家族と知り合いになれたことだ。うちの家内も喜んでいて。夜の例会やミニコンサートなどを増やし、家族を含めた交流の輪を広げられたらと思う。

佐藤(定)会員 毎週の例会は時間が限られているから会員相互の交流はほとんどできない。多数の人との自由な交流は例会以外の場でするしかないから、そうした集まりが大切だ。毎月の火曜会には平均10名の会員が集って、楽しい語らいができる。時には奇想天外な話もでる。先日も、新南ロータリーは6年以上経ったのだからいつまでも「新」じゃおかしい。そろそろ「新」を取って東京南に変えよう、親クラブの東京南は東京本南としたらよいという話が出た。食べ歩き会も和気あいあいと有意義だ。おいしいものが食べられてさらに有意義なのだからこたえられない。新会員は先輩のいるところに出ていくことにためらいがあるかもしれないが、心配ご無用。ぜひ積極的に出てきてほしい。

最後に田島元会長の講評、柴本会長の終わりの挨拶があって、1時間半にわたる充実したクラブ協議会は時間どおり無事終了した。

(まとめ大日方)

第5回クラブ協議会出席者名(敬称略)

相澤、青野、荒木、芦谷、馬場(博)、馬場(一)、藤澤、平井、廣江、廣瀬、伊部、入沢、石崎、岩瀬、勝山、河原、河合、川鍋、宮武、宮澤、永井、二宮、西澤、大日方、沖、斉藤、坂本、佐々木、佐藤(定)、関、柴本、柴藤、新保、田島、高須、竹島、武下、田中、山下、柳澤、横山、吉田(以上42名)

■当クラブの入会年次別会員数

年次	86/87	87/88	88/89	89/90	90/91	91/92	92/93	合計
人数	28	4	7	8	10	5	8	70

東京新南ロータリークラブ

会長：柴本芳郎 副会長：宮武保義 幹事：入沢頼二
〒107 東京都港区赤坂2-22-19 南部坂アネックス201号

TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004

例会日●毎週金曜日・12時30分

例会場●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

会報委員

青野 信次、新保 國彦、田中 武
荒木 昭文

●4月度編集担当者／大日方 真

●卓話テーマ翻訳／渡部 一元

●印刷／豊圓堂印刷(株)